

声 Voice

朝日新聞 2019年（令和元年）11月28日（木）

天理のイチョウ並木 大好き

大学生 堀本 瞳美

（奈良県 22歳）

が、秋が好きな理由である。

私は毎年、大学に通う電車に乗っている人たちの服装で季節の変化を感じている。みんなの服装が半袖から長袖に替わり、「あつ、今年も秋がやってきたんだな」と思う。

季節の中では私は秋が一番好きだ。気温は肌寒くなるけれど、山の紅葉は赤や茶色、そして、イチョウの黄色など、暖かいイメージの色が多い。見ているだけで心が温かくなるような景色

高校時代に過ごした奈良県天理市には、イチョウ並木がある。東西約750本の通りの両側のイチョウの木に色づいた葉が茂る様は圧巻だ。中でも一番好きな風景は、葉が舞い散つてできるイチョウの絨毯である。

あの黄色い絨毯を歩いて、独特的の香りに包まれる時に特別な気分になる。今年もある場所に行つて秋を感じてきた。

承諾番号 「19-5033」

※朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。